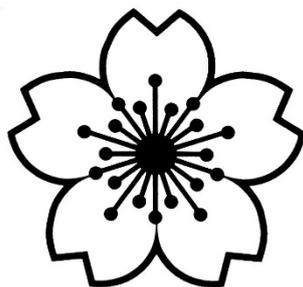


# 体験授業

令和3年6月20日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！  
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

## 文学部

<p>人文学科</p> <p>10:45~11:15</p> <p>2号館4階M2402教室</p>	<p>文化人類学を学ぶ <span style="float: right;">教授 森谷 裕美子</span></p> <p>現代社会に生きる私たちにとって「異文化理解」はきわめて重要なテーマです。文化人類学とは人間や文化を理解する学問ですが、そこでは「私たちの文化もまた、ある時代の特定の文化が生み出した知識と技術の体系の一つであって、絶対的・普遍的なものではない」という考え方を基本にしており、これを文化相対主義といいます。この授業では、こうした考え方こそが異文化の理解につながるのだということを、私たちの身近なテーマからいっしょに考えていきます。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>14:00~14:30</p> <p>2号館4階M2402教室</p>	<p>COVID-19とブラック・ライヴズ・マターと音楽 <span style="float: right;">准教授 吉田 信夫</span></p> <p>生活様式の変更の必要性を突きつけ、隔絶と孤絶を強いることによって、人々に終わりの見えない不安と恐怖を与え続けている COVID-19。一方、2013年に発生し、COVID-19による混乱と呼応するかのように、世界的規模で拡大・拡散して、2020年を彩ったブラック・ライヴズ・マター運動。現在の世界状況を象徴する2つの出来事にインスパイアされた楽曲を取り上げて、解釈を考えながら、聴いてみましょう。さらに、COVID-19 以前と以後の音楽等の大規模イベントのあり方の違いにも目を向けてみましょう。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>12:20~12:50</p> <p>2号館4階M2402教室</p>	<p>読みたくなる文章はどうやって書くか <span style="float: right;">准教授 中西 太郎</span></p> <p>文章を書く力というのは、自己実現の手段であり、ときに人生を左右する力となります。例えば、就職活動の第一関門となるエントリーシートを書くときです。希望する会社で働くために、どうやって読みたくなる文章を書き、人事担当者には選ばれるのか。本講義では、具体的な就職活動の一場面を取り上げ、様々なメールを、選ぶ側の立場にたって読み比べることで、読みたくなる文章のコツを学びます。就職活動に勝つ、読みたくなる文章のコツをつかみましょう！</p>



## マネジメント学部

<b>マネジメント学科</b>  13:10~13:40 2号館5階M2502教室	その肉まん、本当に売ってよかったの？責任取るのは誰？ 准教授 高橋 聖子
	ある外食チェーン店で起きたお話。他国では承認されていますが日本国内では承認されていない食品添加物が入っていることが分かりましたが、その会社は、そのまま売り続けることにしました。しかし、その後、その事実が報道され、世間が知ることになりました。誰が、どのような理由で責任を取るようになったのでしょうか。

<b>生活環境マネジメント学科</b>  11:35~12:05 2号館5階M2502教室	都心の緑を観察しよう 教授 村田 あが
	東京都港区の六本木ヒルズや東京ミッドタウンは、どちらも大型再開発をした地域です。都心の再開発では、並木道や花壇や芝生、池や流れ、屋上や壁面の緑化など、緑や水を用いた環境整備が成功のカギを握っています。体験授業では、六本木ヒルズのケヤキ並木や、東京ミッドタウンの芝生広場などを画像を用いて解説し、緑と水の環境整備の効果を見ていただきます。私の住む地域ではどうだろう？と帰り道に考えてみましょう。

## 観光コミュニティ学部

<b>観光デザイン学科</b>  14:00~14:30 2号館6階M2602教室	ニッポンのスイス：日本でできるスイス旅行 准教授 河村 英和
	1974年のTVアニメ『アルプスの少女ハイジ』の放映以降、スイスの山小屋をモチーフにした建物の増加がはじまります。蓼科などの高原リゾートにはホテル・ハイジが開業、田沢湖畔のようなレマン湖を思わせる湖畔の地にハイジのテーマパーク、北海道では町の建物をスイス風にする試みがなされました。80年代後半以降のバブル期には日本人が海外旅行に頻繁に出かけるようになり、スイスへの憧れはさらに募り、日本各地にスイス風の建物がさらに増えました。国内でできる不思議なスイス旅行へみなさんを誘います。

<b>コミュニティデザイン学科</b>  12:20~12:50 2号館6階M2602教室	市民調査から始まるまちづくり 講師 松井 理恵
	韓国の大邱という地方都市では、市民が現地調査を通じて都市の歴史を調べる活動が、近代建築物のリノベーション、そして利活用へとつながっていきました。自分が暮らすまちの歴史を「知りたい」、さらには「伝えたい」という人びとの思いが、新たな景観を生み、観光客をひき付けるようになったのです。授業では、市民調査をまちづくりにつなげる試みとして、この大邱の事例を紹介します。ここから観光とコミュニティの関係について、一緒に考えてみましょう。

## 心理学部

<b>臨床心理学科</b>  11:35~12:05 2号館4階M2405教室	心理検査で自分を知ろう 教授 酒井 佳永
	心理学の専門家は「性格」をどのようにとらえ、理解しているのでしょうか？この授業では、「性格」に関する様々な心理学の理論を学び、「性格」についての理解を深めます。また、性格を理解するために開発された心理検査を実際に体験することを通じて、自分自身の性格について、また自分を取り巻く周りの人の性格について、いつもとは違った切り口から理解してみましょう。授業が終わったときには、自分の気づかなかった一面が発見できているかもしれません。